

# CSR課題項目と取り組みについて

## 全社取り組み項目の進捗状況

5-6ページで述べた「目指す姿」に至るためのアクションプランを策定し、PDCAサイクルを回しています。  
全社活動を推進する本社各部門のアクションプランと、その結果を踏まえた自己評価の変化を報告します。

方針や規則づくりなどのように単年度・ワンアクションで完了するもの、ダイバーシティのようにある程度時間をかけて周知を深めながら施策を重ねていくもの、環境活動のように単体からグループ会社に段階的に範囲を広げていこうとしているもの、コンプライアンス啓発活動のように「ここまでやればよい」というゴールがなく到達目標を持ちにくいものなどさまざまですが、項目ごとの特性を踏まえて地道に着実に活動を進めています。

★これから取り組みたい   ★★ある程度は取り組んでいる   ★★★かなり取り組んでいる   ★★★★十分だがさらに向上させていきたい

領域	取り組み項目	2011年度アクションプラン (CSR報告書2011記載)	現状自己評価 2011年3月⇒2012年3月 【実施状況補足説明】
全般	CSRの社内理解促進と浸透	説明ツールの作成 各部門・地域・階層での説明	★★★⇒★★★★ 【事業所ごとの説明会の開催等】
	一般社会との対話 (日常的な各ステークホルダーとの コミュニケーション以外の取り組み)	試験的な対話の会の実施と活動への意見反映	★⇒★★ 【有識者ダイアログの実施】
マネジメント	コンプライアンス・倫理研修の 実効評価	全社共通活動の実施と階層別教育の中での研修	★★★★⇒★★★★ 【各活動実施+コンプライアンス意識調査実施】
	子会社の重要なリスクの把握	国内主要関係会社への展開	★★★⇒★★★★ 【川崎重工と同じ枠組みでのリスク把握が可能に】
	事業継続計画の策定と見直し	事業部門ごとの事業継続計画策定と諸準備	★★★⇒★★★★ 【各部門が事業特性に合わせた計画を作成済】
	株主・投資家コミュニケーションの 積極的実施	四半期決算ごとの説明会(機関投資家対象)実 施、決算発表時のQ&Aのweb公開	★★★⇒★★★★ 【アクションプランの円滑な実施】
	お取引先へのCSRマネジメントの 要請と協働	お取引先CSRマネジメント方針の検討	★★★★⇒★★★★ 【CSR調達ガイドラインを策定、2012年4月に公開済】
従業員	安全、衛生、メンタルヘルス等への 取り組み	各種安全教育、メンタルヘルス対策、 生活習慣病対策、職場環境改善活動等実施	★★★★⇒★★★★ 【事業所ごとに実態に即した内容で実施していることを確認】
	定年までのキャリアを踏まえた 育成の取り組み	キャリアプラン研修の階層別展開の検討・実施、 知的資産のデータベース化	★★★★⇒★★★★ 【キャリアプラン研修の階層別展開、検討を完了】
	女性管理職登用への取り組み	若手女性社員に対する目標・参考となる 女性先輩社員の紹介や、 所属長への女性部下育成支援など	★★★⇒★★★ 【ダイバーシティ研修の実施】
	労働組合や従業員との対話、 信頼関係構築	各種労使協議の開催、従業員意識調査の実施	★★★★⇒★★★★ 【各種労使協議の開催】
環境	環境情報の把握の範囲の 全社・海外への拡大	対象を国内連結全子会社と 主要海外子会社に拡大	★★★⇒★★★★ 【国内連結全子会社と主要海外子会社のEMS構築】
	国内外の子会社を含めた事業部門 ごとの環境負荷低減への取り組み	範囲を国内連結全子会社と主要海外子会社に 拡大、削減目標を公開	★★★⇒★★★★ 【連結子会社の利用エネルギー量把握範囲を拡大】
	廃棄物削減、リサイクルの取り組 み、実績評価	廃棄物削減、リサイクルの取り組みの充実と 実績評価、電子マニフェストの導入	★★★⇒★★★★ 【環境データ管理システム構築による廃棄物管理推進】
社会貢献	社会貢献自主プログラムの推進	子供向けものづくり・工学教室の開催	★★★★⇒★★★★ 【ものづくり+工学教室用ツールを開発、イベント実施】

※2013年度以降は取り組み項目の見直しも実施していきます。

## カンパニー別取り組み項目の進捗状況

2011年度はカンパニー・ビジネスセンター（事業部門）ごとに重点項目を設定して取り組みましたが、それ以外の項目についてもそれぞれ取り組んでいます。すべての項目について2011年度のはじめに実施したカンパニーごとの4段階の自己評価を年度末に再度行い、「目指す姿」への進捗を確認しました。

本社の推進部門の評価と、実施部門としてのカンパニーの評価が一致していないところもあり、今後の課題として擦り合わせを行っていきたいと考えています。

また、2011年度の結果を踏まえ、2012年度の重点取り組み項目を選定しました。ここでは、一部の項目の評価と取り組み部門を紹介します。

★これから取り組みたい   ★★ある程度は取り組んでいる   ★★★かなり取り組んでいる   ★★★★十分だがさらに向上させていきたい

領域	取り組み項目	2011年3月⇒2012年3月 評価（平均）	2011年度 重点実施部門	2012年度 重点実施部門
全般	CSRの部門内理解促進と浸透	★★☆⇒★★★	全カンパニー・ビジネスセンター	車両カンパニー モーターサイクル&エンジンカンパニー 精密機械カンパニー ロボットビジネスセンター
	顧客・取引先・パートナー・地域などの 意見や評価を聞き反映する仕組み	★★★★☆⇒★★★★☆	モーターサイクル&エンジンカンパニー	—
事業	新市場創造、新たな顧客価値の開発努力	★★★★☆⇒★★★★★	—	モーターサイクル&エンジンカンパニー
	品質方針を明文化、方針に沿った品質保証活動	★★★★☆⇒★★★★★	船舶海洋カンパニー 車両カンパニー	船舶海洋カンパニー 車両カンパニー
	顧客満足調査とその意見を反映した 顧客満足向上の取り組み	★★★★☆⇒★★★★☆	精密機械カンパニー	精密機械カンパニー
マネジメント	定期的・網羅的な内部監査と経営陣報告の 仕組みと運用	★★★★☆⇒★★★★★	—	ガスタービンビジネスセンター 機械ビジネスセンター
	ミッションステートメントの周知徹底	★★★★☆⇒★★★★★	—	航空宇宙カンパニー
	コンプライアンス・倫理研修の実施と実効評価	★★★★☆⇒★★★★☆	ガスタービンビジネスセンター 機械ビジネスセンター ロボットビジネスセンター	プラント・環境カンパニー ガスタービンビジネスセンター 機械ビジネスセンター ロボットビジネスセンター
	海外事業における現地法令遵守徹底	★★★☆☆⇒★★★★	航空宇宙カンパニー	—
	危機管理全体の体制と運用の枠組み構築	★★★★☆⇒★★★★★	プラント・環境カンパニー	プラント・環境カンパニー
	災害時の優先重要業務の決定と、 事業継続計画の作成、定期的な評価・見直し	★★★☆☆⇒★★★★	船舶海洋カンパニー ガスタービンビジネスセンター 機械ビジネスセンター	船舶海洋カンパニー ガスタービンビジネスセンター 機械ビジネスセンター
	お取引先へのCSRマネジメントの要請と協働	★★☆⇒★★★	モーターサイクル&エンジンカンパニー 精密機械カンパニー	精密機械カンパニー
環境	グループ全社・海外を含む環境情報の把握	★★★☆☆⇒★★★★	ロボットビジネスセンター	ロボットビジネスセンター
	国内外の子会社を含めた事業部門ごとの 環境負荷低減への取り組み	★★★★☆⇒★★★★☆	—	モーターサイクル&エンジンカンパニー
社会貢献	社会貢献の自主プログラムの推進	★★★☆☆⇒★★★★	航空宇宙カンパニー プラント・環境カンパニー	航空宇宙カンパニー プラント・環境カンパニー
	地震・台風などの災害対策や 被災住民への支援方針	★★★☆☆⇒★★★★	車両カンパニー	車両カンパニー

※2013年度以降は取り組み項目の見直しも実施していきます。